



2月 こあらぐみだよ!

R6・2・29 小松恭子

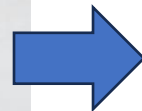


今月のねらいは「寒さに負けず、保育士や友達と一緒に冬ならではの遊びを十分に楽しむ。」「異年齢の友達と交流を深め、親しみやあこがれの気持ちをもつ。」でした。今年雪が少なく、雪遊びがあまりできませんでしたが、積もった時を逃さずに遊んだり、天気の良い日は散歩にでかけたりしました。また、異年齢で活動したり、一緒に遊んだりして、関わる時間を多くもちました。年上児がしていることを「すごい。」と真似したり、年下児には優しくしたりする姿がたくさん見られました。

<雪遊び>

雪合戦をしたり、雪だるまを作ったりして雪遊びを楽しんだ子ども達。「僕も、私も作りたい。」と雪だるまをみんなで協力して作りました。また、きりんさんが自分のそりに「乗っていいよ。」と声を掛けてくれて、一緒にそり遊びもしました。優しく遊んでくれる、お兄さんお姉さん達が大好き。とっても楽しい雪遊びになりました。

雪だるま作るぞ～



雪だるま完成!
目は石、口と手は枝で作ったよ。
「かわいいでしょ。」

きりん組の菖ちゃんがそりに乗せてくれました。お姉さんは力持ちだね。



「かはなちゃ～ん。」「れんちゃ～ん。」と走ってきて、抱き合っ
て遊ぶ二人。外で走るの
は気持ちがいいね。



おさんぽ

田んぼを「何かいるかなあ～。」と覗き、「あっ、なんか動いた。」「どこ。」と並んで探す子ども達。仲良しです。



きりん組のいろはちゃんと恭一郎君と一緒に遊んでくれました。「いっぱい回して。」とお願いする杜和君。いろはちゃんが「いいよ。」と優しく回してくれました。

テントの中でひよこ組とままごと。ねむちゃんを抱っこし、お兄さんになって遊ぶ俊介君です。



異年齢児交流



きりん組のお店屋さんごっこでラブソングになる璃音ちゃん。由芽ちゃんがお化粧をしてくれて、かわいく変身できました。